

What is ロマンティック演出??

当日、とびっきり
“きゅん♥”とできる演出のこと!

その“きゅん♥”な気持ちは、
すてきな思い出として
ふたりの記憶に刻まれます。



さらに、“きゅん♥”な瞬間を
記録に残すことで
それを見返すたびに
ず——つと“きゅん♥”と
し続けることができます。



さあ、式当日もその後も、
“きゅん♥”の気持ちを
刺激して、一生互いに恋しよう!

←次から、そんな“きゅん♥”を
刺激する演出を紹介します



式当日を [記憶] と [記録] に残そう

“きゅん♥”を永遠にロマン

取材・文/笠原恭子 撮影/橋本典明 スタyling/加藤“Ribbon”リサ(衣裳)、遠藤歩(小物) ヘア&メイク/AKI
モデル/野崎萌香、Jan、JOSI、大野裕子、伴一彦、猪子真由、大地(共にセクシィモデル) D/Simple Communication
取材協力/清水知成 撮影協力/おかしい屋(okashiya@gmail.com) 構成/島袋美貴乃(本誌)



記事内のコメントは2013年4月に「花嫁1000人委員会」のメンバー129人が回答したアンケートによります。



03.

Part 1 大好きな人たちとの つながりに “きゅん♡”とする演出10

ふたりの幸せな“今”があるのはみんなのおかげ！
大切な絆を写真の中でさらに強く実感できる演出を紹介

04.



01.



05.



02.



披露宴前半

07. 特別な感謝を伝えたい人へ 料理に「サプライズメッセージ」

手作りアイテム作成や受付をしてくれた親友など、特別に感謝を伝えたいゲストへのプチサプライズ。披露宴中の料理に名前とメッセージを付けて出せば、特別感たっぷり。受け取る相手も幸せな気持ちに。

- 準備するもの 友人名とメッセージを書いた紙をつけたピック。お皿に直接書いてもらってもいい。
- 撮影ポイント 名前やメッセージがわかるようアップで撮影。友人と料理と一緒に撮るのもいい。

挙式中

08. 「親友による新郎紹介」で 人前式を温かくサポート！

人前式でのゲスト承認の前に、新郎の人柄をアッシャー役の友人に紹介してもらおう。親友だからこそ語る新郎の魅力をもみんなに伝えることで、ゲストの祝福気分と新郎への好感が高まること間違いなし。

- 準備するもの 新郎の親友に人前式でのスピーチを依頼。意図を伝え、内容を事前に確認しておこう。
- 撮影ポイント アッシャーはふたりの近くに立つてスピーチを。3人の自然な表情を一緒に撮ろう。

挙式中

05. 親に祝福の花を挿してもらい 「両家を結ぶボード」が完成

人前式の誓いの言葉の後、家族となる決意を綴った文章入りボードをふたりが持ち、両家の親に思いを託した花を挿してもらおう。新たな家族として歩む決意と喜びを分かち合えて、心に響くセレモニーに。

- 準備するもの 花を挿せるボード。花は事前に親に渡し、思いを込めて挿してほしいと頼んでおこう。
- 撮影ポイント 花を挿す様子がわかる寄りの写真と、新しい家族が並んだ集合写真、両方おさえて。

乾杯の後

06. これからもよろしく！と 「新郎と新婦父が誓いの乾杯」

新郎と新婦父の仲のいいツーショット演出。みんなの前で「娘を頼みます」「幸せにします」など、熱い言葉を交わして乾杯を。あえてプログラムには盛り込まず、乾杯後さりげなく新婦父の元に向かっていい。

- 準備するもの 色のきれいなカクテル。新婦はさりげなく声を掛けて、ふたりの緊張をほぐして。
- 撮影ポイント グラスを合わせた瞬間、上半身をメインに撮影。表情が命だから、体の向きに注意。

挙式リハーサル前

03. ずっと見守ってね！と 父に「ブートニアの贈り物」

リハーサル直前の控室で、両家の父にブートニアをプレゼント。花嫁が「これからもよろしく願います」とあいさつしながら胸に付ければ、未来につながるワンシーンに。お揃いなら一体感もアップ。

- 準備するもの お揃いの花材で作った父親用のブートニア2本。
- 撮影ポイント 上半身アップで撮影。胸に挿した瞬間すぐ手を放さず、シャッターチャンスを作って。

挙式中

04. 両家の親とふたりが手を重ね 「新しい家族の誓いの儀式」

新郎新婦が永遠の愛を誓った後、両家の親が前に出て新郎新婦を囲んで全員手を重ね、新しい家族の始まりを誓うセレモニーを。「新しい息子・娘になります」「心から歓迎します」の言葉に胸がじん。

- 準備するもの 挙式や人前式のプログラムに入られるか確認。誓いの言葉も考え、親に伝えておく。
- 撮影ポイント 手元のアップは袖口まで入れることで表情豊かに。花嫁の手が一番上になるときれい。

挙式前

01. 娘のための最後のお支度 母からの「ベールダウン」

控室で親子水入らずで行ってもいいし、バージンロードの手前でゲストに見守られながら行うのも感動的。ベールダウンの後はしっかりと目を合わせ、感謝を伝えよう。互いの愛情を感じられて、すてきな思い出に。

- 準備するもの ベールを下ろしてもらう場所を事前に会場と打ち合わせ、母親に頼んでおく。
- 撮影ポイント 新婦と母の視線が合った瞬間を捉えて。ふたりを入れた写真の他、どちらかの表情にフォーカスしてもいい。

挙式前

02. チャペルまで移動する間は 親友が「ベールガール」役に

移動中、ベールとドレスが汚れないよう持って運ぶ役を女友達にお願いすれば、ほほ笑ましくて心温まる演出に。ドレスの裾を整え、記念撮影するのも忘れずに。楽しい思い出とともに友情も深まるひとときに。

- 準備するもの 移動中の介添えについての会場に相談。仲のいい友人にブライズメイド役を頼んでおく。
- 撮影ポイント ドレスが全部入るときれい。会場の雰囲気も写し込もう。友人の重なりにも注意。

09.



07.



06.



10.



08.



挙式前の控室

09. 「絆アクセサリ」で花嫁支度 母の手の感触も大切な思い出

真珠のネックレスなど、母親が大切にしていたアクセサリを譲り受け、花嫁支度の最後に母の手着けてもらうのもすてき。交わした言葉や手の温りが、式後もずっと心に残る思い出になるはず。

●準備するもの 母親が大切にしているアクセサリをリクエスト。控室で撮影が可能を確認。

●撮影ポイント 控室で着ける瞬間を撮ってほしいと事前にオーダーを。母娘だけのアップもおさえて。

披露宴中盤

10. 大切な親友に「ご指名ギフト」 幸せなサプライズで笑顔満開

恋の相談や式の準備など、お世話になった友に内緒でプレゼントを用意。みんなの前で「新です」と紹介することで、よりふたりの絆は強いの。最後に並んで写真撮るのも忘れずに。

●準備するもの 親友が喜ぶプレゼントを心にかけて選び、大好き!の気持ちを全身でぶつけよう。

●撮影ポイント 絵になるのは渡す瞬間よりその後。プレゼントを持って並ぶ笑顔のふたりを撮

“きゅん♥”を永遠に推進委員会

活動その1 結婚式の“きゅん♥”をながく保つ方法は?

2. 定期的に結婚式のアルバムやムービーを見返すべし

1. 目に見える所に写真を飾るべし

みたりとも写真を見返すときの相手の幸せな顔を見るのが好き。ととしまが推します。(小島千明さん)

定期的なアルバムを出し、彼に見せると「楽しかった」と満足そう。「私も幸せな気持ちに♡。(さとさん)

結婚式の写真は家で一番目立つ棚にフレームもアレンジし幸せオーラ全開。(吉積 愛さん)

玄関に結婚式アイテムコーナーを作り飾ってます。朝も夕方も眺めてきゅん♡。(かなべさん)

テレビの下が定位置。幸せなふたりがいっぱい目に入り、心が温まります。(飯塚和恵さん)



10.



08.



07.

09.



“きゅん♥”を永遠に推進委員会

活動その2 結婚式の“きゅん♥”を記録に残すとどうなるの？

効果3. 当たり前の日常の貴重さに気付く

写真を見返すと愛する人と結婚できたことがどんなに幸せかを思い出し、ささいなげんかするのはやめようと思えます。(りりさん)



幸せな記憶と共に相手を思う気持ちが復活。彼も「幸せだね」と言葉にして言ってくれ、日常生活に笑顔が増えます。(崎田和美さん)



効果2. 心にゆとりが生まれる

彼にイライラしたり、日常がマンネリ化したときにビデオや写真を見ると自然と笑顔に。心にゆとりを取り戻せます。(ちこさん)



頑張って準備して最高の一日をかなえたことがふたりの自信に。見返すたびに気持ちが改まり、元氣になります。(朝桐真紀子さん)



効果1. 相手に対する愛情が増す

彼のあいさつの写真を見ると、すてきなスピーチと、輝ける人と結婚できて感動した気持ちを思い出し、もっと好きに。(はおさん)



「毎日一緒にいると忘れるけど、うちの奥さん結構きれいだっただよな」と写真を見返した彼に言われ、ボク♥(浦生幸佳さん)



人前式のオープニング

09. 互いのゲストから託された花で作る「よろしくねブーケ」

新婦は新郎のゲストから、新郎は新婦のゲストから一輪ずつ花を託される演出は、互いのゲストと自然に会話を交わす絶好の機会。集めた花を一つにまとめ、ゲストの思いが込められたブーケで挙式に臨む。

- 準備するもの 人数分の花。「新しいお付きの始まりを意味する演出です」とアナウンスを。
- 撮影ポイント 誰からももらったかわかるようゲストも入れつつ、新郎新婦の表情に寄って捉えて。

披露宴終盤

10. 「祝福のフラワーシャワー」をパーティ最後のサプライズに

普通の集合写真と見せかけて「ハイチーズ」の間、大量の花ふぶきを飛ばす演出。披露宴のクライマックスにゲストの最高の笑顔を引き出せて会場全体が楽しさと幸福感でいっぱい。

- 準備するもの 華やか色の紙ふぶきやクラッカースタップに撮る瞬間に投げてもらえるか相談を。
- 撮影ポイント ふたりは意識してカメラ視線、ゲストは驚き顔という対比を生かし躍動感ある写真に。



Part 3

式当日の彼・私のお互いの思いに “きゅん♥”とする演出10

「幸せ」「大好き」という気持ちがあふれ出る
「ふたりが主役」のドラマチックな演出で気分を高めて!

01.



04.



02.



披露宴開始直後

07. 永遠の愛を閉じ込めるために
披露宴で「カバーセレモニー」

「ふたりの永遠の愛と絆にふたをする」ために、結婚指輪を着けた指に重ねて婚約指輪をはめる「カバーセレモニー」。披露宴の入場後など、ゲストが見守る中、あらためて愛を誓えば気持ちが引きしめる。

●準備するもの エンゲージリングとリングピロー。披露宴会場のどこで行うかなども相談。

●撮影ポイント 手のアップ。指輪が重なる過程にふたりの決意が表れるので、息がずゅっくりはめて。

挙式前

08. 新郎に花嫁姿を初お披露目♡
ときめきの「ファーストミート」

挙式当日、別室で支度を終えた新婦が、待ち合わせ場所に立つ新郎の後ろから声をかけ、初めてドレス姿を見てもらう「ファーストミート」。振り向いて新婦を見た新郎の、驚きと喜びの表情に心底きゅんっ。

●準備するもの 控室や挙式会場などファーストミートができる場所があるか会場に確認しておく。

●撮影ポイント 新郎に近づいていく花嫁の表情、振り返る瞬間の花嫁の表情をそれぞれ撮影しよう。

披露宴中盤

05. ふたり“せーの”で食べさせ合う
姿がかわいい「ファーストバイト」

定番のファーストバイトも、絵になるスイーツを互いの手をクロスして食べさせ合えば、とってもキュート。アイスクリームみたくに見えるカップケーキなど、サプライズがあるとゲストもさらに盛り上がる。

●準備するもの 色も形もかわいいスイーツを用意。写真映えを考え、ハートなどトッピングも工夫して。

●撮影ポイント 新郎は思い切り大口、新婦は小口がきれい。食べる直前に止まって撮ってもらおう。

披露宴中盤

06. 「ふたりらしさ全開の再入場」
サプライズを仕掛けて楽しもう

お面やサングラス、お揃いポーズなど、ふたりらしいおちゃめな一面が見えるサプライズ再入場がおすすめ。会場の外で再入場をワクワク待つふたりの様子も写真に撮れば、ふたりきりの楽しい思い出ができる。

●準備するもの 動物のお面など、再入場をふたりらしく盛り上げるサプライズ小物。

●撮影ポイント ふたりが楽しみながら待っている様子、全身と会場の雰囲気を入れて引きで撮影。

披露宴開始前

03. 今日は私たちが花嫁花婿です!
特別感高まる「アピールチェア」

花嫁花婿と呼ばれる特別な日は、スペシャルなその響きを思い切り楽しみたい。ふたりの椅子を「Bride」「Groom」など書いたプレートやリボンで華やかに飾り、後ろ姿でもかわいく主張しよう。

●準備するもの 椅子の飾りについて会場に相談。プレートやリボンなどを用意する。

●撮影ポイント 手をつないだり、会場の雰囲気も切り取ってまさに「花嫁」「花婿」なふたりを記録。

披露宴前の待ち時間

04. 会場入り口で感謝を込めて
「花嫁花婿姿でお出迎え」

早めに支度を終えて、会場前で手作りのウエルカムグッズを持ってお出迎え。「今日はありがとう」と伝えながらゲストとの触れ合いを楽しめる。「ふたりのパーティが始まる!」と実感できて胸が高鳴る。

●準備するもの 持ちやすく、会話するときも邪魔にならず、写真映えもするウエルカムグッズを用意。

●撮影ポイント 会場の雰囲気もわかるよう全身を撮ろう。体と顔を近づけて幸せを全身で表現して。

披露宴中盤

01. メッセージを込めた花を集め
「ゲスト応援付きプロポーズ」

新婦の中間中、新郎がゲストから花を集めてブーケに。各卓ごとに新郎新婦への祝福の一言も考えてもらい、花を渡すときに伝えてもらおう。再入場後の新婦へのプロポーズがゲストの応援でより盛り上がる。

●準備するもの 各卓の代表者を選び、花を配っておく。ブーケを結びリボンも用意。会場に頼んでも。

●撮影ポイント 立って渡した方が自然体のふたりらしさが出る。親から花を集める瞬間もおさえて。

再入場直後

02. 両家が注いだ飲物をふたりで
飲み干す「ファーストドリンク」

グラスに両家の親からドリンクを注いでもらい、ふたりが仲良く2本のストローで飲み干せば「一つの家族になる!」という思いがふくらみ、ふたりも親も感動の瞬間に。ファーストバイトの代わりか再入場直後に。

●準備するもの 大きめのグラスと注ぐ用のグラス各1本、見た目もかわいいカラーストロー2本。

●撮影ポイント 飲む瞬間ではなく、ストローに口をつけたカメラ目線で撮るとふたりらしい表情が出る。